

試験および卒業・進級の認定に関する細則（抜粋）

（総則）

第1条 試験等の実施はすべてこの規定によるものとする。

（試験の種類）

第2条 前条に定める試験は定期試験、臨時試験とする。

（定期試験）

第3条 1. 学期末に定期的に行う試験を定期試験という。
2. 定期試験は、授業を行った全科目について、学期ごとに行う。
3. 定期試験を受ける時は、必ず学生証を持参し、提示すること。

（臨時試験）

第4条 授業担当教員が必要と認めたとき、定期試験以外に行う試験を臨時試験という。

（追試験）

第5条 1. 病気その他やむを得ない理由で所定の日定期試験を受けることができなかつた者は、追試験を行う。
2. 追試験を受ける者は、定期試験を受けることができなかつたことを証明するにたる医師の診断書、その他詳細な理由書を添えて、追試験を受ける。
3. 追試験の評価は、第11条に定めるC評価を超えない。

（再試験）

第6条 1. 定期試験の評価が不合格の科目については、再試験を行う。
2. 再試験の評価は、第11条に定めるC評価を超えない。

（補習）

第7条 1. 各科目の出席率が66.7%以上で、D評価の者は補習を受けることが

できる。

（追試験並びに補習の受験または受講）

第8条 追試験・再試験並びに補習を受ける者は、所定の申込書に各科目名を記入し、提出すること。

（試験の受験資格）

第9条 1. 次のいずれかに該当する者は、定期試験の受験資格を失う場合がある。
a. 総出席率が66.7%に満たない者。
b. 平常授業内での課題未提出数が著しく多い者。
c. 授業料その他学費の未納者。
2. 前項に該当する者の中で、学校長が認める正当な理由がなく、卒業の見込みがない者については処分する場合がある。

（試験の方法）

第10条 試験は筆記試験、口頭試験または実技試験で行うが、科目によっては、レポート又は課題の提出によって試験に代えることがある。

（成績評価）

第11条 1. 各科目について出席率、授業態度、臨時及び定期試験の成績、レポート並びに課題の成績を総合的に勘案し、次項に定めるAからDの4段階評価とする。

2. A、B、Cを合格とし、Dを不合格とする。

A… 100～ 80点	}	合格
B… 79～ 70点		
C… 69～ 60点		
D… 59～ 0点		不合格

(卒業・進級判定基準)

第12条 卒業・進級の判定基準は以下のとおりとする。

1. 出席日数を満たし、教育課程の定めるところにより、学年ごとに修了すべき学科目について試験を行い、合格者に対して当該科目の終了を認定する。ただし、演習、実習、実技については、試験ではなく演習、実習及び実技の成績よって修了を認定する。
2. 上記に該当する者は卒業・進級判定会議の審議に基づき、卒業、進級を判定する。

(試験に関する注意事項)

第13条 試験については次のことを順守する。

1. 試験中は、学生証を携帯し、監督者の確認を受ける。
2. 試験中の私語は、一切禁止。

3. 試験中の貸し借りは、一切禁止。
4. 全ての定期試験においては試験実施日に指定された期日、時間以後は受験できない。試験開始後の入場及び退場については、その都度監督者の指示に従うこと。
5. 事故や公欠等のやむを得ない理由で受験できなかった者は、本校所定の欠席届に必要な事項を記し、事由を証明する書類（診断書、事故証明、就職活動等に費やしたための証明書等）を添付して、すみやかに教務部に連絡提出する。
6. その他必要事項については、その都度、掲示によって指示する。

〈成績評価基準一覧表〉

出席率	定期試験	成績評価	合否
66.7%以上	100~80点	A	合格
	79~70点	B	
	69~60点	C	
	59~0点	D	不合格

* 上記以外の者は原級留め置きとする。

(別表1)

G P A 制度による評価

特に、海外への留学や就職時にG P A 制度による成績評価が必要な場合、申し出により、学則の成績評価に基づき、下記の基準で評価する。

G P A 制度 (Grade Point Average)

欧米の大学や高校で一般的に使われている成績評価制度で、各科目の成績から特定の方式によって算出される学生の成績評価値のことで、履修登録した科目毎の5段階評価を4.0から0までの点数 (G P = グレード・ポイント) に置き換え、単位数をかけ、その総和を履修登録単位数の合計で割った平均値。

将来、海外の大学・大学院などへの留学並びに外資系企業や海外での就職の際に、海外でも通用する成績評価制度です。

G P A の評価対象科目

評価対象となる科目は、基本的には通常授業科目で、かつ試験等で点数評価をされる科目。対象とならない科目は、特別教育分野の科目で、点数評価ではなく単位認定のみされる科目、例えば「海外実学研修」や「学園祭 (オープン・キャンパス) 」など。

G P A の成績評価基準

出席率	評価点数	評価グレード	合 否
66.7% 以上	100 ~ 90 点	S (4.0)	合 格
	89 ~ 80 点	A (3.0)	
	79 ~ 70 点	B (2.0)	
	69 ~ 60 点	C (1.0)	
	59 ~ 0 点	F (0.0)	不 合格

(注) 規定の出席率を満たし、S ~ C 評価の場合は単位認定され (合格) 、 F 評価は単位認定されない (不合格) 。

G P A の計算方法 (例)

(例) 7科目履修として

〇〇概論 (2単位)	95点 (S)	4.0 (GP)
××演習 (4単位)	80点 (A)	3.0 (GP)
△△研究 (2単位)	75点 (B)	2.0 (GP)
□□学 (2単位)	93点 (S)	4.0 (GP)
●●制作 (4単位)	76点 (B)	2.0 (GP)
■ ■ 企画 (3単位)	63点 (C)	1.0 (GP)
● ● 演習 (1単位)	57点 (F)	0.0 (GP)
合 計 18単位		

$$\frac{4.0 \times (2+2) \text{ 単位} + 3.0 \times (4) \text{ 単位} + 2.0 \times (2+4) \text{ 単位} + 1.0 \times (3) \text{ 単位}}{18 \text{ 単位}}$$

$$\text{G P A} = \frac{43 \text{ 単位}}{18 \text{ 単位}} \doteq \underline{2.39}$$